

第15回写真「I_WALL」グランプリ受賞者個展

節月の中 燃ゆる ~~火~~の
好 気から 燃ゆる。

田中 大輔 展 「火焰の脈」

主催 / ガーディアン・ガーデン



~~火~~
あめ、板の記号
いつの日に
~~電~~の音も流れてん。

~~木~~ + 火の島が 飛んではる
アトに流る

景色が流る
ん。

Photography



I_WALL

Guardian
Garden

RECRUIT

日曜休館 入場無料

2017年6月20日[火] - 7月7日[金]

11:00 - 19:00



いつも通る帰り道で、燃えさかる火を見た。
ある夕暮れに砂浜で聞いた言葉と
波の音をずっと思い出していた。
途切れ途切れに訪れては消えて行く
身体と意志だけがただそこに在る。
見えることと、見えないことの向こう側。
持続する瞬間はひとすじの線になり、
どれもが静かに燃えている。

田中大輔
Daisuke Tanaka

1981 大阪府生まれ | 2006 resist photo workshop参加 | 2011 個展「かげろう」
「漂白」Gallery SHUHARI(東京) | 2014 個展「ひかりのすきま」Gallery BRICO-
LAGE(東京) | 2014 2人展「Daisy Bell」百年(東京) | 2015 個展「ととくに泳ぐ」
Gallery BRICOLAGE(東京) | 2015 個展「影の誘い」百年(東京) | 2015 2人展
「little big world」Paper Pool(東京) | 2016 グループ展「dix.vol1」Quiet Noise
(東京) | 2016 個展「沈黙のこえ」古本遊戯流浪堂(東京) | 2016 第15回写真
「1.WALL」展 ガーディアン・ガーデン(東京) | 受賞歴 | 2005 PHaT PHOTO
CONTEST ホンマタカシ賞 | 2016 第15回写真「1.WALL」グランプリ

彼の写真からは「観る」という感覚が、視覚のみならず体感として伝わってくる。深くゆっくりと動く視線は、切実で優しく、そして執拗だ。そのきわめて集中した観察を我々は全身で追体験することになる。これは確かな才能だ。しかし、なぜ彼がそれほどまでに、その対象を観ていたのかは不明だ。

菊地敦己 Atsuki Kikuchi

「アートディレクター」



第15回写真「1.WALL」展

2016年10月25日[火]ー11月18日[金]

審査員 [五十音順/敬称略]

飯沢耕太郎 | 写真評論家

菊地敦己 | アートディレクター

鈴木理策 | 写真家

高橋朗 | PGIギャラリーディレクター

百々新 | 写真家



第15回写真「1.WALL」展の展示作品「elephant sea」

オープニングパーティー

2017年6月20日[火] 19:00-20:30

※弊社の都合により、ご入場をお断りする場合がございます。

ガーディアン・ガーデン 〒104-8227 東京都中央区銀座7-3-5ヒューリック銀座7丁目ビルB1F
TEL | 03-5568-8818 FAX | 03-5568-0512 WEB | <http://rec.recruit.co.jp/gg/>
Twitter | @guardiangarden Facebook | [facebook.com/guardiangarden.tokyo](https://www.facebook.com/guardiangarden.tokyo)

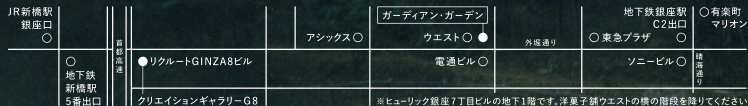
トークイベント

アートディレクター 菊地敦己×田中大輔

「世界一になるために」

2017年7月6日[木] 19:10-20:40

参加無料・要予約 *詳細はWEBへ



※ヒューリック銀座7丁目ビルの地下1階です。洋菓子舗ウエスの隣の階段を降りてください